

# RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータのMACアドレスのクローニング

## 目的

ISPから、デバイスを認証するためにルータのMACアドレスを登録するように求められることがあります。MACアドレスは、ハードウェアの各部分に割り当てられる12桁の16進数コードで、一意に識別できます。すでに別のMACアドレスをISPに登録している場合は、MACアドレスの複製を使用して、そのアドレスを新しいVPNルータに「複製」できます。これにより、ISPに連絡して以前に登録したMACアドレスを変更する必要がなくなり、メンテナンスのコストと時間が削減されます。

このドキュメントでは、RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータのMACアドレスを複製する方法について説明します。

## 適用可能なデバイス



- ・ RV016
- ・ RV042
- ・ RV042G
- ・ RV082

## [Software Version]

- ・ v4.2.2.08

## MACアドレスクローン

ステップ 1 : Web設定ユーティリティページにログインし、Setup > MAC Address Cloneの順に選択します。MACアドレスの複製ページが開きます。

MAC Address Clone		
Interface	MAC Address	Configuration
WAN1	XXXXXXXXXX	
WAN2	XXXXXXXXXX	

ステップ 2 : MACアドレスのクローンを作成するWANのEditアイコンをクリックします。Edit MAC Address Cloneが新しいフィールドで再び開きます。

### MAC Address Clone

#### Edit MAC Address Clone

Interface : WAN1

User Defined WAN MAC Address :   (Default : XXXXXXXXXX)

MAC Address from this PC :  XXXXXXXXXX

ステップ 3 : MACアドレスを手動で複製するには、User Defined WAN MAC Addressオプションボタンをクリックし、Internet Service Provider ( ISP ; インターネットサービスプロバイダー ) に登録されている12桁のMACアドレスを入力します。

ステップ 4 : MAC Address from this PCオプションボタンをクリックして、ルータに接続されている現在のコンピュータのMACアドレスを、ルータのクローンMACアドレスとして使用します。PCのMACアドレスが自動的に表示されます。このオプションは、PCのMACアドレスがISPに登録されている場合に使用する必要があります。PCのMACアドレスはISPに登録することをお勧めします。ISPの方が便利で安全だからです。

ステップ 5 : Saveをクリックして変更を保存します。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。